

3 白玉2個が横に並んでいる。投げたとき表と裏の確率がそれぞれ $\frac{1}{2}$ のコインを用いて、次の手順(*)をくり返し、白玉または黒玉を横一列に並べていく。

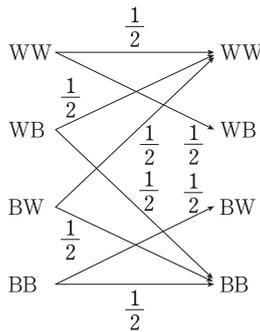
手順(*) コインを投げ、表がでたら白玉、裏がでたら黒玉を、それまでに並べられている一番右にある玉の右隣におく。そして、新しくおいた玉の色がその1つ左の玉の色と異なり、かつ2つ左の玉の色と一致するときには、新しくおいた玉の1つ左の玉を新しくおいた玉と同じ色の玉と取りかえる。

例えば、手順(*)を2回行ったときコインが裏、表の順にでた場合には、白玉が4つ並び、正の整数 n に対して、手順(*)を n 回行った時点での $(n+2)$ 個の玉の並び方を考える。

- (1) $n=3$ のとき、右から2番目の玉が白玉である確率を求めよ。
- (2) n を正の整数とする。右から2番目の玉が白玉である確率を求めよ。
- (3) n を正の整数とする。右から1番目と2番目の玉がともに白玉である確率を求めよ。 (25 東大・文科)

3 **【数学B】【確率と漸化式】標準**
《文字をおいて考える(B25)》

▶解答◀ (1)(2)(3) 手順(*)を n 回行って、右から2番目が白である確率を p_n とする。また、白玉をW, 黒玉をBとかく。手順(*)を n 回行って右から2, 1番目がWW, WB, BW, BBとなる確率をそれぞれ a_n, b_n, c_n, d_n とすると、 $p_n = a_n + b_n$ である。



このとき、図より

$$a_{n+1} = \frac{1}{2}(a_n + b_n + c_n) \dots\dots\dots ①$$

$$b_{n+1} = \frac{1}{2}a_n \dots\dots\dots ②$$

$$c_{n+1} = \frac{1}{2}d_n \dots\dots\dots ③$$

$$d_{n+1} = \frac{1}{2}(b_n + c_n + d_n) \dots\dots\dots ④$$

である。また、 $a_n + b_n + c_n + d_n = 1$ も合わせると、①、④は

$$a_{n+1} = \frac{1}{2}(1 - d_n) \dots\dots\dots ⑤$$

$$d_{n+1} = \frac{1}{2}(1 - a_n) \dots\dots\dots ⑥$$

となる。⑤-⑥より

$$a_{n+1} - d_{n+1} = \frac{1}{2}(a_n - d_n)$$

これより数列 $\{a_n - d_n\}$ が等比数列で、 $a_0 = 1, d_0 = 0$ であるから

$$a_n - d_n = \left(\frac{1}{2}\right)^n (a_0 - d_0)$$

$$a_n - d_n = \left(\frac{1}{2}\right)^n \dots\dots\dots ⑦$$

また、⑤+⑥より

$$a_{n+1} + d_{n+1} = 1 - \frac{1}{2}(a_n + d_n)$$

$$a_{n+1} + d_{n+1} - \frac{2}{3} = -\frac{1}{2}\left(a_n + d_n - \frac{2}{3}\right)$$

これより数列 $\left\{a_n + d_n - \frac{2}{3}\right\}$ は等比数列で、

$$a_n + d_n - \frac{2}{3} = \left(-\frac{1}{2}\right)^n \left(a_0 + d_0 - \frac{2}{3}\right)$$

$$a_n + d_n = \frac{2}{3} \left\{1 - \left(-\frac{1}{2}\right)^{n+1}\right\} \dots\dots\dots ⑧$$

⑦, ⑧より

$$a_n = \frac{1}{3} + \left(\frac{1}{2}\right)^{n+1} - \frac{1}{3}\left(-\frac{1}{2}\right)^{n+1}$$

$$d_n = \frac{1}{3} - \left(\frac{1}{2}\right)^{n+1} - \frac{1}{3}\left(-\frac{1}{2}\right)^{n+1}$$

となる。また、

$$p_n = a_n + b_n = a_n + \frac{1}{2}a_{n-1}$$

$$= \frac{1}{3} + \left(\frac{1}{2}\right)^{n+1} - \frac{1}{3}\left(-\frac{1}{2}\right)^{n+1}$$

$$+ \frac{1}{2} \left\{ \frac{1}{3} + \left(\frac{1}{2}\right)^n - \frac{1}{3}\left(-\frac{1}{2}\right)^n \right\}$$

$$= \frac{1}{2} + \left(\frac{1}{2}\right)^n$$

である。(1)で $n=3$ のとき

$$p_3 = \frac{1}{2} + \left(\frac{1}{2}\right)^3 = \frac{5}{8}$$

【注意】【場合分けして答える】

(3)は偶奇に分けて答えてもよい。 n が奇数のとき

$$a_n = \frac{1}{3} + \left(\frac{1}{2}\right)^{n+1} - \frac{1}{3}\left(\frac{1}{2}\right)^{n+1}$$

$$= \frac{1}{3} \left\{ 1 + \left(\frac{1}{2}\right)^n \right\}$$

であり、 n が偶数のとき

$$a_n = \frac{1}{3} + \left(\frac{1}{2}\right)^{n+1} + \frac{1}{3}\left(\frac{1}{2}\right)^{n+1}$$

$$= \frac{1}{3} \left\{ 1 + \left(\frac{1}{2}\right)^{n-1} \right\}$$